

第2次案内

令和7年度 宮崎大学教育学部附属小学校



公開研究会

対面開催

〈参加費 2,000 円〉



研究主題

「自律的に学ぶ」子どもの育成（最終年次）

子どもはふりかえりながら学びを進めている

令和8年2月6日（金） 8:30～16:30 終日開催

複雑で予測困難な社会を幸せに生きていくためには、受け身の姿勢ではなく、自分で考え、判断し、行動する力を身に付け、自律的に生きていかねばなりません。同時に、グローバル化と多様化が加速する社会において、答えのない問題を解決していくためには、多様な考え方や違いを認め合い、他者を尊重する力も必要不可欠です。

本研究3年目となる今年度は、これまでの授業研究及び分科会等をとおして明確になった「自律的に学ぶ」姿とその姿を具現化するための学習指導の在り方を発展させていきます。3年間の研究の成果として見られる子どもの姿を、多くの先生方に御参観いただき、本校の研究主題について、ともに考えていけたらと思っております。御多用の折とは存じますが、御参会いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【公開授業 及び 分科会】

国語科 社会科 算数科 理科 生活科 音楽科 図画工作科
家庭科 体育科 道德科 外国語活動・外国語科



講演会 講師

九州大学大学院人間環境学研究院

伊藤 崇達教授

〈研究テーマ〉

自己調整学習とピア・ラーニング／生涯学習を視野に入れた学習方略と動機づけ、学習支援／協働学習と動機づけ調整

〈主な著書〉

- 伊藤崇達『自己調整学習の成立過程—学習方略と動機づけの役割』 北大路書房 2009 年
- 塚野州一・伊藤崇達（監訳）『自己調整学習ハンドブック』 北大路書房 2014 年
- 西口利文・植村善太郎・伊藤崇達『グループディスカッション—心理学から考える活性化の方法』 金子書房 2020 年

教科等	研究テーマ	メンバー
国語科	言葉の力を自覚しながら学びを調整する国語科学習	川崎博道 益田眞子 岩下明弘
社会科	自ら社会へのかかわり方を考える社会科学習	上園真輝 神田佳奈
算数科	数学的活動を遂行する算数科学習	前田貴宏 中村健太
理科	科学的に問題を解決する力を高め、 日常生活をより豊かにする理科学習	園田怜央 永友周作
生活科	「遊び」で学ぶ生活科学習	間瀬田恵美
音楽科	自分や仲間の思いや意図を基に、よりよい表現をめざして 自律的に学ぶ音楽科学習	長友章太郎
図画工作科	自分にとって新しいものやことをつくりだしていく図画工作科学習	新屋桃子 伊藤昇平
家庭科	心も暮らしも豊かにする家庭科学習	今村愛実 佐藤茜
体育科	自分事として捉えた学習課題を仲間と共有しながら、 動きや技能をよりよく高める体育科学習	菊池真央 松田健吾
道徳科	自ら「問い」をもち、自己の生き方について考えを深める道徳科学習	福良亮佑 浮島真梨子
外国語活動 外国語科	相手意識や目的意識をもち、仲間とともに表現を高め合う 外国語活動・外国語科学習	荒川ひかり 加藤貴士



インスタグラムでも
日々の実践や、公開研
究会に向けた情報を発
信していきます。

今後の状況により実施について変更が
ある場合には、本校ホームページ、インス
タグラムに掲載いたします。

お申し込み方法等につきましては、11月上旬に発送予定の**最終案内**にて御連絡いたします